令和8年度　第2回倉吉市あらゆる差別をなくする審議会議事録

1 日　時　　令和8年10月14日(水) 13:30～14:05
2 場　所　　倉吉市役所本庁舎3階　302会議室
3 出席者　　委員 13名(全委員 16 名)、事務局(市民生活部長、人権政策課長)
4 概 要　　■:議長発言、〇:委員発言
【審議事項】
(1) 倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例について(答申)
【報告事項】
(1) 人権・同和問題に関する市民意識調査－職場における人権侵害の発生状況について－
5 内容
・副会長あいさつ

【審議事項】
(1) 倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例について(答申)
■事務局に説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明。
〇性的指向と性自認はセットで扱われることが多いが、第3条第2項第1号では性的指向のみの記載となっている。国の制度等でどのような表記となっているか確認のうえ記載内容の修正をしてはどうか。
(事務局)確認のうえ、表記内容について修正する。
■案の修正として、改めて確認をお願いする。

【報告事項】
(1) 人権・同和問題に関する市民意識調査－職場における人権侵害の発生状況について－
■事務局に説明を求める。
(事務局) 資料に基づき説明。
〇表中9パワー・ハラスメントがパワー・ハラスメンとなっているため修正が必要である。
〇調査年齢人口 32,495 人とあるが、調査年齢人口の説明を加筆してはどうか。
(事務局)加筆修正を行う。
〇表中のパワー・ハラスメントについては、「受けた」と認識した人の割合であるとの認識でよいか。
(事務局)その通りである。
〇暴力・虐待が 2.6%と多い。深刻な状況だと考える。
〇資料3の配布は、市内事業所に配布し、パワー・ハラスメントの研修をしてもらうことを目的として行うものか。

（事務局）意識調査からみる現状課題の周知と、研修をされる場合の教材の紹介である。テーマを変えるなど、今後も情報提供を行うことは可能である。

【その他】
　意見なし